

小金井ボランティアセンターについて

2021年度 小金井ボランティアセンター活動の概要、活動総括 (小金井ボランティアセンター長)	123
2021年度 小金井キャンパス ボランティア活動カレンダー (参考)	124
2021年度 小金井ボランティア活動・研究公開サポート制度採択状況 (参考)	125

第4章 小金井ボランティアセンターの活動の概要 小金井ボランティアセンター活動総括

小金井ボランティアセンター長

小西 克巳

小金井ボランティアセンターの2021年度の活動は、昨年度から続く新型コロナウイルスの影響により、学外活動についてはそのほとんどが中止となった。学内活動については、2回の学内献血が実施され、小金井祭でのゲームスペース企画と屋台企画、工学展が開催された。小金井祭と工学展は、昨年度は学内関係者のみに参加者が制限されたが、本年度は受験生および近隣住民まで参加可能とした。コロナ禍以前と比べれば参加者は少なかったが、昨年度よりも多くの方が参加者した。

コロナ禍ではソーシャルディスタンスが重要となり、小金井キャンパスのみならず、市ヶ谷キャンパス、多摩キャンパスでも、その活動が制約された。2022年3月現在では、世界的に制限を緩める方向に進んでいるが、再度、規制が強くなる可能性もある。このような状況においてボランティアセンターが何ができるか、どのように貢献できるかを考えていく必要がある。昨年度の活動総括でも述べたように、理系キャンパスという特徴を活かしたオンラインによる活動など様々な貢献が考えられ、これらが実践できるように準備しておく必要がある。行動が限られた中で、ボランティアセンターの活動をどのようにするかを学生自らが考えることで、ボランティアを通して学生の成長を促すというボランティアセンターの目的が達成されると思う。

このような学生によるボランティア活動をサポートする体制を整えておくことがボランティアセンターの役割である。小金井キャンパスでは、ボランティア活動に直接関わる専属学生が少ないという問題を抱えている。市ヶ谷と多摩のボランティアセンターは活発に活動しており、両ボランティアセンターと連携することで、この問題についても解決していきたい。

2021年度 小金井キャンパス ボランティア活動カレンダー（参考）

小金井ボランティアセンターではまだ組織だったボランティアセンター活動が実施できていないため、例年、参考として小金井キャンパスのボランティア活動について報告している。

2021年度の小金井キャンパスのボランティア活動について、新型コロナウイルス感染症対応の関係で、学外からのボランティア行事については開催中止対応が継続され、参加できなかった。だが、学内行事については感染予防対策を実施しながら開催し、近隣地域への連携を主とする活動を再開することができた（詳細は下表参照）。

イベント名等	内容	2021年度		備考
		実施時期	ボランティア参加者数	
学内献血	日本赤十字社主催の学内献血に工体連が実施協力。	7月6日	9名	
工学展	技術連盟が工学展で理科体験教室を出展（対象：小金井在住者）。	10月28日～30日	102名	
小金井祭でのゲームスペース企画	小金井企画実行委員会が学生・地域住民の交流の場として、ボードゲーム・カードゲーム企画を実施（対象：小金井市在住者）。参加者334名。	10月28日～30日	98名	
小金井祭での研究室紹介	小金井2学部の5研究室の研究室見学を開催（対象：小金井市在住者）。来場者は53名。 ※参加研究室のうち申請した3研究室に対し「ボランティア活動・研究公開サポート制度助成」制度を適用。	10月29日～30日	30名	
小金井祭での屋台企画	小金井祭で屋台企画を実施（対象：小金井市在住者）。小金井キャンパスの10団体が参加。	10月28日～30日	279名	
学内献血	日本赤十字社主催の学内献血に会場を提供。	11月29日	0名	例年は技術連盟の協力を得ているが、本年度は技術連盟本部員数が減少したため、協力を得られなかった。
校内タバコ吸殻・ゴミ拾い	ボランティアセンター小金井職員が年間を通じて校内のタバコ吸殻・ゴミ拾いを実施。	4月～3月	1名	出勤したボランティアセンター職員が実施。

2022年度に向け、新型コロナウイルス感染症対応を万全にしながらの活動再開を検討したい。

以上

2021年度 小金井ボランティア活動・研究公開サポート制度採択状況（参考）

小金井キャンパスで実施しているボランティア活動・研究公開サポート制度の採択状況について、下記の通り報告する。

記

1. 小金井ボランティア活動・研究公開サポート制度について

本制度は、小金井キャンパスにおける地域貢献を目的としボランティア等の活動を活性化することを目的に、2016年度より新設された。

小金井キャンパス周辺地域（小金井市・西東京市・三鷹市・武蔵野市・国分寺市・調布市）を対象としたボランティア活動や小金井祭における地域住民への正課研究の公開を目的とする活動をする小金井キャンパスに在籍する学部生・院生及び登録団体に対し、1回の活動につき10万円を上限、一団体年間2回まで助成する。企画の実施期間について、申請年度中に活動を実施し、完了することが条件となる。

活動実施1か月前までに申請することが必要で、毎年度12月上旬を最終受付としている。

2. 2021年度の応募・採択状況

2021年度は3件の応募があり、全件採択された。

団体名	事業名	実施期間	助成額（円）
理工学部機械工学科 吉田研究室	小金井祭研究室紹介 加工計測・機能デザイン研究室の研究室紹介	10月29・30日	100,000
理工学部創生科学科 田中研究室	小金井祭研究室紹介 学際宇宙ゼミナールの研究室紹介・星野村プロジェクト	10月29・30日	100,000
生命科学部生命機能学科 今村研究室	小金井祭研究室紹介 微生物細胞気候学研究室の研究室紹介（DNA解析実験体験）	10月30日	100,000
合計			300,000

以上